

令和5年度 あけぼの・幼保学院 自己評価結果 (保育士)

【評価】 **A:良くてきている** **B:できている** **C:できてないことがある** **D:できていない**

項目	内容	A	B	C	D
保育目標	保育にあたり、園の方針を理解している。	24	6	0	0
	園の保育方針や目標に基づいて、クラスの年間保育目標を立てている。	7	6	0	0
	各年齢の発達段階に合わせた指導計画は一人一人の発達にも留意している。	12	16	0	0
	自らの保育を振り返り、向上や改善に努めている。	12	17	0	0
	保育指針、保育目標は全職員で共通理解を図っている。	17	13	0	0
保育	子ども一人一人への理解を深め、その子にあった声かけをしている。	18	12	0	0
	子どもの意欲を高めるような設定や遊びの準備や配慮ができ、見通しを持ちながら進めている。	19	11	0	0
	送迎時に園内での子どもの様子を保護者に伝えている。	11	17	2	0
	保護者によって態度を変えていない。	29	1	0	0
	保育を良くしたり、業務の効率化を図ったりするような提案を出している。	25	3	2	0
	職場の中で自分の役割を自覚し、責任を果たしている。	17	13	0	0
	個人情報適切に整理保管し、園内で知り得た事柄に対して守秘義務を徹底している。	25	5	0	0
行事	行事の種類や実施回数は適切に計画している。	18	12	0	0
	行事のねらいを計画や実施に十分いかしている。	19	11	0	0
	乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしている。	16	14	0	0
	計画・実施・評価・改善の体制をとっている。	16	13	1	0
	保護者の願いや意見を取り入れている。	18	12	0	0
整備・連携	施設内外・整備の安全を常に心がけ、気づいたら直ちに報告整備している。	21	10	1	0
	保育室の整理整頓に努め、いつも気持ち良い保育室づくりを心がけている。	23	7	0	0
	保育についての話し合いをこまめにし、意見統一ができている。	16	12	2	0
	職員間の連携がとれている。	16	14	0	0
保護者対応	保護者の思いを理解するように努め、丁寧に連携をとっている。	18	11	1	0
	保護者には子どもの姿を言葉で伝えることを心がけ、子どもの良い部分・気になる部分も相談し、話し合いを大切にしている。	13	5	2	0
	保護者・来客に笑顔で挨拶し、気持ち良い受け入れができている。	21	8	1	0
安全	避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施している。	22	7	1	0
	食物アレルギー・感染症に対する予防・手順を意識して関わっている。	28	2	0	0
	園児のいる環境下で起こりえる事故を事前に予測し環境を整えている。	19	11	0	0
食育	旬のものや季節感のある食材を用意し食育に対する工夫をができている。	24	6	0	0
	園児の発達に応じた食事の介助を行い、落ち着いた楽しい環境で食事ができている。	18	12	0	0

【結果】

結果、A・Bがほとんどで「できている」という回答でした。C:出来ていないことがある。に関しては、保育士の中には、担任と補佐の先生がおります。保育の仕事は保育内容の準備から実施・その結果により、個々に保護者さまへの報告が変わります。年数の浅い担任はまだまだ自信が持てない部分が見えました。また、補佐の先生も担任の先生への遠慮も伺えます。先生同士のコミュニケーションを大切にし、連絡・伝達をしっかりと行える環境づくりに努めて参ります。